

## 新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針（抜粋）

### 2 イベントの開催制限について

		現状(令和4年3月21日まで)		令和4年3月22日以降	
		感染防止安全計画 (注1)	その他	感染防止安全計画 (注1)	その他
緊急事態 措置区域	人数 上限	10,000人 (対象者全員検査を実施により、収容定員 まで追加可)	5,000人	(現状と同じ)	
	収容率	100%(注2)	大声なし:100% 大声あり:50%		
重点措置 地域	人数 上限	20,000人 (対象者全員検査を実施により、収容定員 まで追加可)	5,000人	収容定員まで	(現状と同じ)
	収容率	100%(注2)	大声なし:100% 大声あり:50%	(現状と同じ)	
その他 区域	人数 上限	収容定員まで	5,000人又は収容定員 50%のいずれか大きい方	(現状と同じ) (注3)	
	収容率	100%(注2)	大声なし:100% 大声あり:50%		

※収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)

(注1)5,000人超かつ収容率50%超のイベントに適用(緊急事態措置区域、重点措置地域においては、5,000人超)

(注2)安全計画策定イベントでは、**基本的に**「大声なし」の担保が前提

(注3)令和4年9月9日より、同一イベントにおいて、「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合の収容率の上限は、それぞれ、50%(大声あり)・100%(大声なし)とする。(緊急事態措置区域及び重点措置区域以外の場合に限る。)

# かながわBA. 5対策強化宣言(抜粋)

8月2日(火)～9月30日(金)

事業者向け

イベント

○次の人数上限を遵守(法第24条第9項)

大声 ※1	区分 ・安全計画策定 ・チェックリスト公表	5,000人以下 の施設	5,000人超～ 10,000人以下の 施設	10,000人超の 施設
あり	チェックリスト公表	収容定員の半分まで可		
なし ※2	チェックリスト公表 (安全計画なし)	収容定員 まで可	5,000人まで可	収容定員の 半分まで可
	安全計画策定		収容定員まで可	

※1 大声の定義「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」

※2 令和4年9月9日より、同一イベントにおいて、「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合の収容率の上限は、それぞれ、50%（大声あり）・100%（大声なし）とする。（緊急事態措置区域及び重点措置区域以外の場合に限る。）

○感染防止対策の徹底(法第24条第9項)

○業種別ガイドライン遵守(法第24条第9項)



# 病床確保フェーズの引き下げについて

健康医療局  
令和4年9月9日

## 「病床確保フェーズ」の引き下げ

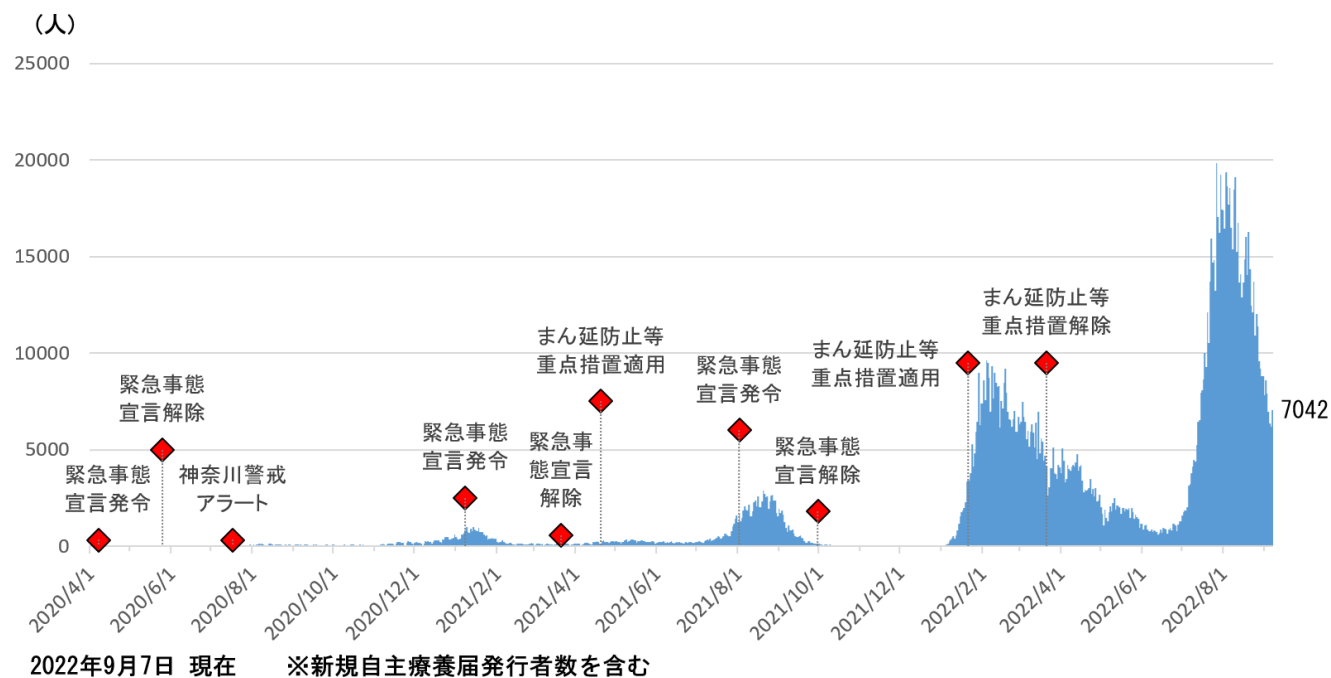
- **中等症・軽症**の入院患者に**減少傾向**が見られることを踏まえ、**9月12日（月）**から、**中等症・軽症の病床確保フェーズを「4」から「3」に引き下げる。**（重症患者は「1」のまま。）

確保病床	重症	100床	→	100床	(増減なし)
	中等症・軽症	1,890床	→	1,540床	(△350床)
	計	1,990床	→	1,640床	(△350床)

## 「レベル」は変動しない

- 現行の**レベル「2」**を**継続**

# 新規感染者（新規自主療養届発行者数を含む）の推移（実数・日別）

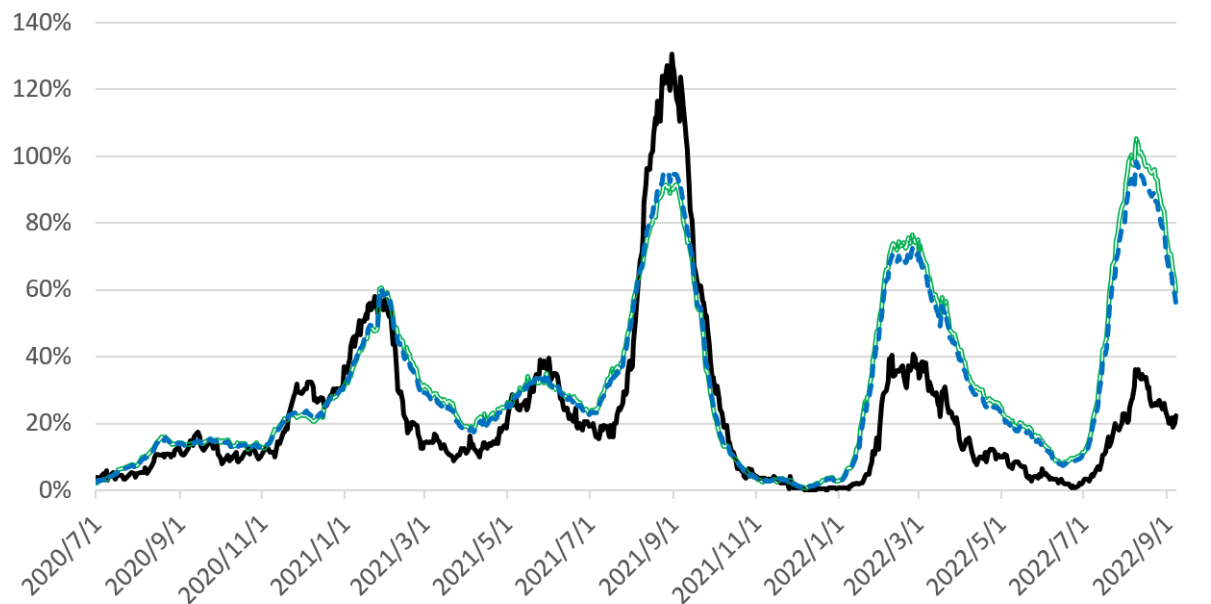


	日	月	火	水	木	金	土	
7月	10	11	12	13	14	15	16	週合計
	4475人	4403人	5260人	6431人	6544人	7948人	8091人	43152人
	17	18	19	20	21	22	23	週合計
	8618人	10013人	9260人	12098人	10528人	13684人	15911人	80112人
	24	25	26	27	28	29	30	週合計
	14699人	14825人	13243人	19818人	17024人	16247人	19245人	115101人
	31	8/1	2	3	4	5	6	週合計
17420人	17369人	16462人	19368人	18626人	17685人	18550人	125480人	
8月	7	8	9	10	11	12	13	週合計
	16475人	15368人	18463人	19098人	15254人	16755人	13666人	115079人
	14	15	16	17	18	19	20	週合計
	14076人	12878人	13644人	14877人	15998人	14047人	16261人	101781人
	21	22	23	24	25	26	27	週合計
	14342人	12455人	12096人	13703人	10914人	12034人	11380人	86924人
	28	29	30	31	9/1	2	3	週合計
9595人	9178人	8818人	8806人	7833人	8574人	7892人	60696人	
9月	4	5	6	7	8	9	10	
	6957人	6368人	6195人	7042人				

※新規感染者数（新規自主療養届発行者数を含む）

## ■ 病床利用率の推移 (確保病床ベース)

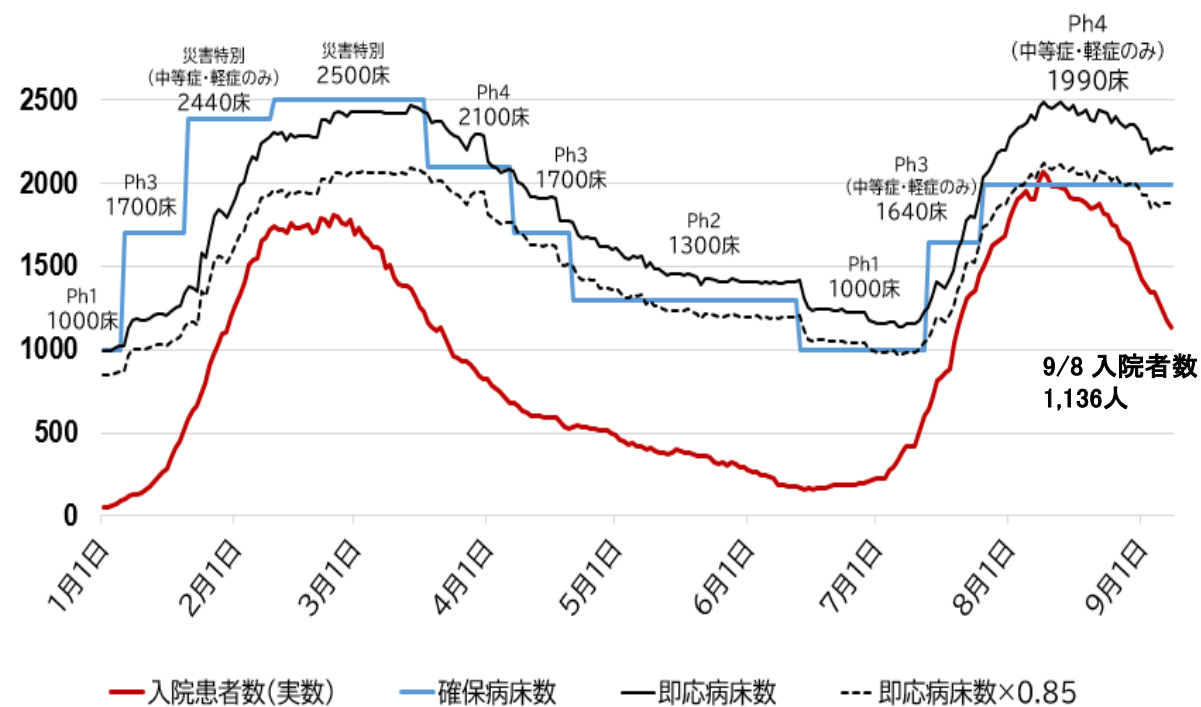
2022年9月7日 現在



直近の値: 病床利用率(重症) 22.38% 病床利用率(中等症・軽症) 59.68% 病床利用率(全体) 55.95%

## ■ 病床と入院者数の推移

2022年9月8日現在



(確保病床はその時点における病床確保フェーズの確保病床)

# (参考)新たなレベル分類と病床確保フェーズとの関係整理表

レベル(L)		状況	病床確保フェーズ(Ph) ※1	レベルアップ基準(案) ※2	レベルダウン基準(案) ※2	具体的対策 ※3
L4	避けたいレベル	一般医療を大きく制限しても、新型コロナへの医療に対応できない。		【L3→L4】 災害特別フェーズでの対応も困難になったとき	—	
L3	対策を強化すべきレベル	一般医療を相当程度制限しなければ新型コロナへの医療対応ができず、医療が必要な人への適切な対応ができなくなる。	「災害特別フェーズ」 最大確保病床2100床+400床 うち重症210床+60床	【L2→L3】 Ph4に引き上げ	【L4→L3】 ①現在の入院者数がピークアウト傾向 ②救急搬送困難事例数が減少傾向	【医療提供体制】 ○一般医療の延期(通知による) ○入院基準をSpO2基準に変更 ○緊急酸素投与センター稼働 ○早期処方指針 ステロイド処方段階 【社会への要請】 ○ワクチン検査パッケージ停止
			Ph 4 最大確保病床 2100床 うち重症210床			【医療提供体制】 ○一般医療の延期(医療機関裁量) 【社会への要請】 ○緊急事態宣言
L2	警戒を強化すべきレベル	一般医療・新型コロナへの医療への負荷が生じているが、病床拡大により医療が必要な患者への医療提供ができている。	Ph 2/3 確保病床1300~1700床 うち重症130~160床	【L1→L2】 Ph2に引き上げ	【L3→L2】 Ph3に引き下げ	【社会への要請】 ○まん延防止等重点措置[Ph3]
L1	維持すべきレベル	一般医療が確保され、新型コロナ医療にも対応可能。	Ph 1 確保病床1000床 うち重症100床	【L0→L1】 Ph1に引き上げ	【L2→L1】 Ph1に引き下げ	
L0	感染者ゼロレベル	新規陽性者ゼロを維持できている。	Ph 0 確保病床120床 うち重症20床		【L1→L0】 Ph0に引き下げ	

※1 病床確保フェーズの引き上げの考え方:入院患者数の増加傾向が継続し、各フェーズの確保病床の85%を超えることが想定される3週間前に上のフェーズに引き上げる。

病床確保フェーズの引き下げの考え方:入院患者数の減少傾向が継続し、仮に再上昇しても3週間の猶予があると想定される場合に下のフェーズに引き下げる。

※2 レベルアップ基準、レベルダウン基準については、上記表記載の基準を原則とするが、その他の要素を含めて総合的に考慮し、決定することとする。

※3 個々の具体的対策を講じる時期については、変異株の特性、新規発生患者・入院者数の状況等を総合的に考慮し、柔軟に対応することとする。